



かわせみ通信

7月号
2023年7月
Vol.167

発行所 株式会社 東海テクノ 本社/三重県四日市市午起2丁目4番18号(〒510-0023)
TEL.059-332-5122(代) https://www.tokai-techno.co.jp

未来を拓く 企業訪問

SDGsの国際目標 2030年まであと7年。地球の持続可能性は企業としても取り組まざるを得ない目標となってきました。企業責任というだけでなく、企業価値向上など、その方向性は多岐に渡ります。当社がお取引いただいている企業様の表からは見えてこない独自の取り組みについて、インタビューした内容をご紹介します。取り組み事例をお届けいたします。

江南化工株式会社 ヘルスケア事業部 様



◆主な事業内容

1952年(昭和27年)創業。三重県四日市市桶町にて一般化学工業薬品等を製造する一方、医薬品・健康食品の製造販売も行っている。2014年には、経済産業省による「グローバルニッチトップ企業100選」に選出されており、販売網は世界に広がっている。



多くの健康作用を実証

健康作用を実証する論文を発表してきたことで、欧米でも注目されるようになってきた。日本では当たり前のように食されている海藻類は、その特有な匂いから、海外では敬遠されている。しかし、ラムナン硫酸がもたらす、血液凝固抑制作用・抗肥満作用・コレステロール低下作用などは、心血管疾患が多い欧米では非常に注目度が高く、論文にデータを掲載したことで価値も上がってきている。

機能性表示食品にも

SDGsが世の中に周知されるようになって、当社の役割を考えてみると、17の目標の中で多くの目標に関わっていることに気づく。人の健康も、海の豊かさも、経済成長も、企業活動が世の中への貢献に繋がっていると感じる。6月には機能性表示食品の届出が消費者庁に受理され、これを機により多くの方に知っていただきたいと思う。

インタビューの感想

私も初めて「ラムナン硫酸」という物質を知りました。細胞と細胞の間に存在する物質であるが、普通に食べるだけでは体内で利用されにくく、抽出することでより人にとって有用な物質となる。そんな海外で注目されている物質を県内で生産している企業があることに驚き、水産業と工業分野とのWin-Winの関係性は重要だと感じました。また機能性表示食品への登録には効果検証のために、実証しなければならない項目が多岐にわたり、多額の費用を掛け申請に至るんだと改めて知りました。

三重の特産品にさらなる価値を



ラムナン硫酸の構造
Marine Drugs 2020,18,228より引用



三重の特産品「あおさ(ヒトエグサ)」は多くの人が知っていると思うがそこから抽出できる「ラムナン硫酸」という物質を知っている人は殆どいないと思う。三重県では数十年前より三重大学を中心に地域・産業振興を目的としたあおさの研究開発が盛んだったこともあり、産官学連携での共同研究から、このあおさに含まれるラムナン硫酸の抽出技術の確立、商品化に至った。現在は国内のみならず、海外へも多く輸出されている。

あおさ(ヒトエグサ)の収穫時期は1~5月頃だが、せりによる価格は、収穫の時期や量にも左右され、色が悪くなれば価格も下がってくる。一方、ラムナン硫酸(硫酸化多糖類)を抽出し、商品化(粉末、サプリ等)することで、商品価値は上がる。あおさ(ヒトエグサ)には非常に多くのラムナン硫酸が含まれているが、そのまま食べるより、抽出して溶けやすくすることで身体に多くのプラス作用をもたらすことがわかってきた。

教えて! かわせみ先生



意外と難しい相談「この井戸水飲める?」

井戸水には水質基準がないので、このお問い合わせへの返答は意外に難しいんだよね。状況を伺い、厚生労働省の通知等に挙げられている一般的な11項目を提案するんだけど、その検査だけで必ず大丈夫とはいえないんだ。というのも、水を飲んで良いかの判断は水道法の水質基準によって定められていて、現在51項目もあるんだ。その全項目を測ると費用も納期もかかる。だから基本的な項目に絞っていて、多くの有害物質は検査を省略しているよ。分析会社では、指定の試験法で依頼された項目を分析し、結果を報告するのが仕事なので、飲料水基準に適合しているかどうかの「判定」しか出来ないんだ。結局、飲むかどうかを判断するのはお客様次第と言わざるを得ないジレンマがあるんだよ。

測ってみよう! 探検隊 Vol.81



車内で日焼けする? その情報ブラッシュアップしてますか?

新車購入時に「シートが日焼けするから、サンシェードをしたほうが良いよ」と言われて守っていると聞き、今どきのUVカットガラスでも日焼けするの? という疑問が湧いたので、車の中の紫外線強度を測定してみました。

結果、どの車種のどの場所でも、日当たりのよい屋外に比べて90%以上の紫外線がカットされていました。調べてみると日光による布の日焼けやプラスチックの劣化は、紫外線によって染料等が化学反応を起こす為とのこと。それならば原因の紫外線をカットすることで化学反応による変色は抑えられますね。今後は「車内の温度上昇を抑えられるのでサンシェードをしたほうが良いよ」への言い換えが必要かもしれませんね。

車種	単位: $\mu\text{W/cm}^2$		
	日光の下 ダッシュボード	日光の下 ハンドル上部	日光の下 前座席の窓側
N社 業務車両 2021年製	110	110	250
T社 2018年製	80	90	90
M社 2022年製	110	110	70

(参考値) 日当たりの良い屋外: 3570 屋外の建屋の影: 340 屋外の車の影: 680

社員プチコラム

黒宮 聖也(環境事業本部 四日市分析センター フィールドGr)

私はカメラが趣味で休日には外に出かけ写真を撮りに行っています。コロナ禍は中々外出する事が無く、カメラに触れる機会も減っていましたが、最近は外出も増え、その際に友達家族や子供、私の家族や愛犬の写真を主に撮っています。写真を撮り初めてから、何気ない場所でもいつもと違った見え方が出来るようになり、角度を太陽の向きによって考え、今どの位置に置けば綺麗な写真が撮れるか自然と考える事が多くなりました。とても奥が深く、技術的にまだまだで勉強しなくてはいけない事は多いですが、自分の納得出来る写真が撮れた時は「次はこの写真よりも綺麗に!」と意欲が湧いてくる為、勉強を含めとても面白いです。



編集後記

ようやく梅雨明けとなり、暑さとともに薄着になる季節。今回ご紹介した「ラムナン硫酸」は非常に興味深い物質で、継続して飲んでみたくなった私でした。また車内の紫外線は日陰よりもかなり少ないとわかったことも驚きで、時代の流れと技術の進歩を感じました。年々夏対策グッズも出てきますし、夏バテしないように夏を乗り切りたいものです。(みっちー)

